

# 安田理沙

## ヴァイオリンリサイタル

### <プログラム>

ベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ第3番 Op.12-3 変ホ長調 (Vn, Pf)

ショーンソン：詩曲 Op.25 (Vn, Pf)

シューベルト：即興曲 D899 Op.90-3 変ト長調 (Pf)

シューベルト：即興曲 D935 Op.142-3 変ロ長調 (Pf)

ブラームス：F.A.E.ソナタ 第3楽章 スケルツォ WoO.2 ハ短調 (Vn, Pf)

ラヴェル：ヴァイオリンとピアノのためのソナタ第2番 M.77 ト長調 (Vn, Pf)

\*プログラム等は、やむを得ない事情により変更になる場合がございます。

2019年

# 11月24日(日)

開場14:30/開演15:00 入場料:会員3,500円/  
一般4,000円/学生2,000円(全席自由席)

### 演奏に寄せて——

この度は美竹サロンにて素晴らしいピアニストの太田糸音さんと一緒に演奏させて頂けることを嬉しく思います。

今回のヴァイオリンのプログラムはドイツとフランスの作曲家に焦点を当てました。

深くて浅い、時には苦しみも感じるドイツ音楽のベートーヴェンとブラームス。

そして、ノーブルで絵画のようなフランス音楽のショーンソンとラヴェル。

そこへ、ベートーヴェンから大きな影響を受けたウィーンのシューベルトのピアノソロ作品を挟みます。隣国同士でありながら政治的・文化的風土の違いから互いに際立った個性を持っているこの2つの国の違う世界観を堪能して頂けたら幸いです。

熟成された重厚感のある音色を太田さんと一緒に創り上げられることをとても楽しみにしております。(安田 理沙)



太田 糸音  
(Ota Shion) Piano





# 安田理沙 ヴァイオリンリサイタル

2019年

11月24日(日)

開場14:30/開演15:00

入場料:会員3,500円/一般4,000円/  
学生2,000円(全席自由席)

123  
Mitake Sayaka Salon (vol.46)

天性のヴァイオリニスト、  
安田理沙。  
凛として神秘的、優美さと  
力強さの共存——



安田理沙 (Yasuda Lisa) Violin

1999年名古屋市出身。3歳よりヴァイオリンを始める。第64回全日本学生音楽コンクール全国大会小学校の部第2位、横浜市民賞(聴衆賞)、第65回全日本学生音楽コンクール全国大会小学校の部第1位、兎東賞、東儀賞、音楽奨励賞を受賞。2015年ユーロアジア国際コンクールグランプリ、ベートーベン国際ヴァイオリンコンクール(オーストリア)第1位、若い音楽家のためのチャイコフスキー国際コンクール(ロシア)第2位、2017年シンガポールヴァイオリンフェスティバルコンクール(シンガポール)グランプリ、2018年シンガポール国際ヴァイオリンコンクール(シンガポール)第5位を受賞するなど、国内外の数々のコンクールに入賞。

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、東京藝術大学音楽学部SSP(飛び入学)に在学中。東京藝術大学宗次徳二特待奨学生、宗次徳二海外留学支援奨学生。

2014年~2016年度財団法人ヤマハ音楽振興会音楽奨学生。2017.2019年度公益財団法人ロームミュージックファンデーション奨学生。



太田糸音 (Ota Shion) Piano

2000年生まれ。2017年東京音楽大学付属高等学校を2年次で早期修了し、飛び入学にて東京音楽大学ピアノ演奏家コース・エクセレンス3年、現在特別特待奨学生として在学中。

第67回全日本学生音楽コンクール中学校の部全国大会第1位、第17回浜松国際ピアノアカデミーコンクール第5位及びモスト・プロミシング・アーティスト賞、2007年より10年連続でピティナ・ピアノコンペティション全国決勝大会において入賞し、2016年には特級銀賞及び聴衆賞、第21回松方ホール音楽賞(第1位)、マルタ国際ピアノコンクール第2位(マルタ共和国)など多数入賞。

Warner Music Japanより配信限定アルバムをリリース。CHANEL Pygmalion Days Artist. ヤマハ音楽振興会音楽奨学支援奨学生、公益財団法人青山音楽財団奨学生、公益財団法人ロームミュージックファンデーション奨学生。

現在、石井克武、武田真理、野島稔、半澤佑果、ファルカシュ・ガールスの各氏に師事。

どこことなく神秘的な雰囲気がただよう安田理沙さん!

天性のヴァイオリニストにして音楽家である資質を演奏だけでなくその全身から、また悉(ことごと)くの所作から存分に放っていると言ったら大げさな表現になってしまうでしょうか。

演奏面では、東京藝大創立以来、最初の飛び級が適用されたことでもその実力が明らかですが、わたしたちが彼女の演奏に初めて接したのは3年ほど前のことです。

艶っぽいが凛としている、優美さと力強さが同居している安田理沙さんの演奏に、「ヴァイオリンの音とはこういうものだったのだ…」と、まるで“ヴァイオリンの妖精”が現れたかのような驚きを感じました。

ヴァイオリンの音の魅力、美しさは、とても女性的なものです。そうした女性性の魅力を存分に顕現しているような安田理沙さんですが、その演奏は、まさにヴァイオリンの魅力をさまざまな側面からハッとするような新鮮さで発見させてくれます。

(美竹清花さろん)



大ホールのプラチナ席をしのごく  
“美竹清花さろんという楽器”の中で  
味わう一期一会

世界に羽ばたく才能あふれる  
トップアーティストが続々と集結。

日本のトップクラスの若手演奏家が、

こだわり抜いた価値ある企画をお届けしていきます。

美竹清花さろんが追求する“本物の音楽”は、

演奏者と参加者とわたしたちの、

三位一体の努力と対話から生まれます。

大好評につき  
サロン・メンバーズ  
追加募集中!



誕生。  
クラシック音楽サロン、  
宮益坂、  
渋谷駅 徒歩2分

Mitake  
Sayaka  
Salon



●お問い合わせ

株式会社 ILA (美竹清花さろん)

東京都渋谷区渋谷1-12-8 (〒150-0002)

☎ 03-6452-6711 (平日 9:00-18:00)

070-2168-8484 (時間外可)

Fax 03(3409)0188

